

調査概要

アンケート名	滋賀県での環境学習について
アンケート開始日	2025年7月24日～30日
調査対象者	調査モニターの中から滋賀県在住者の小中高校生
調査方法	調査モニターにおける15歳から18歳の高校生には直接回答を依頼 調査モニターの滋賀県在住の30歳から59歳の子供のいる親に、その子供に回答を依頼した
有効回収数	200人

回答者属性

学年

	全員		小学生		中学生		高校生		男子		女子	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 1年生	-	-	9	11.7	15	30.6	20	27.0	-	-	-	-
2 2年生	-	-	9	11.7	15	30.6	22	29.7	-	-	-	-
3 3年生	-	-	12	15.6	18	36.7	30	40.5	-	-	-	-
4 4年生	-	-	15	19.5	-	-	-	-	-	-	-	-
5 5年生	-	-	9	11.7	-	-	-	-	-	-	-	-
6 6年生	-	-	22	28.6	-	-	-	-	-	-	-	-
不明	-	-	1	1.3	1	2.0	2	2.7	-	-	-	-
全体	-	-	77	100.0	49	100.0	74	100.0	-	-	-	-

性別

	全員		小学生		中学生		高校生		男子		女子	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 男子	100	50.0	38	49.4	24	49.0	38	51.4	100	100.0	0	0.0
5 女子	100	50.0	39	50.6	25	51.0	36	48.6	0	0.0	100	100.0
全体	200	100.0	77	100.0	49	100.0	74	100.0	100	100.0	100	100.0

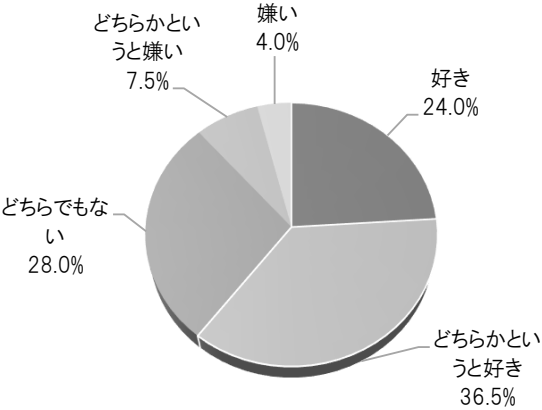
調査概要

Q1 自然や生き物のことが好きですか(ひとつだけ)

	全員		小学生		中学生		高校生		男子		女子	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 好き	48	24.0	23	29.9	10	20.4	15	20.3	24	24.0	24	24.0
2 どちらかというと好き	73	36.5	29	37.7	16	32.7	28	37.8	36	36.0	37	37.0
3 どちらでもない	56	28.0	20	26.0	18	36.7	18	24.3	31	31.0	25	25.0
4 どちらかというと嫌い	15	7.5	4	5.2	3	6.1	8	10.8	5	5.0	10	10.0
5 嫌い	8	4.0	1	1.3	2	4.1	5	6.8	4	4.0	4	4.0
全体	200	100.0	77	100.0	49	100.0	74	100.0	100	100.0	100	100.0

結果考察

「好き」と「どちらかというと好き」の合計でおよそ6割を占める
「嫌い」と「どちらかというと嫌い」は合計でおよそ1割強
男子と女子での結果にほとんど差はない



Q2 そのように感じるようになったキッカケはどれですか(いくつでも)

(Q1で1または2を選んだ人が対象)

	全員		小学生		中学生		高校生		男子		女子	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 水辺遊び(海・湖水浴、川遊びなど)	56	46.3	26	50.0	17	65.4	13	30.2	29	48.3	27	44.3
2 山登り・森林浴	20	16.5	5	9.6	6	23.1	9	20.9	9	15.0	11	18.0
3 生き物採集・魚釣り	42	34.7	21	40.4	11	42.3	10	23.3	19	31.7	23	37.7
4 生き物観察・バードウォッチング	29	24.0	16	30.8	8	30.8	5	11.6	12	20.0	17	27.9
5 水族館・動物園・博物館	59	48.8	27	51.9	12	46.2	20	46.5	23	38.3	36	59.0
6 農業・漁業・林業	10	8.3	4	7.7	6	23.1	0	0.0	3	5.0	7	11.5
7 ガーデニング	8	6.6	4	7.7	4	15.4	0	0.0	3	5.0	5	8.2
8 写真撮影	13	10.7	3	5.8	0	0.0	10	23.3	6	10.0	7	11.5
9 そのほか	6	5.0	3	5.8	1	3.8	2	4.7	1	1.7	5	8.2
10 とくにない	6	5.0	2	3.8	1	3.8	3	7.0	3	5.0	3	4.9
全体	121	100.0	52	100.0	26	100.0	43	100.0	60	100.0	61	100.0

結果考察

もっとも多いのは「水族館・動物園・博物館」

次いで「水辺遊び(海・湖水浴、川遊びなど)」が多い

「水族館・動物園・博物館」は女子に多い

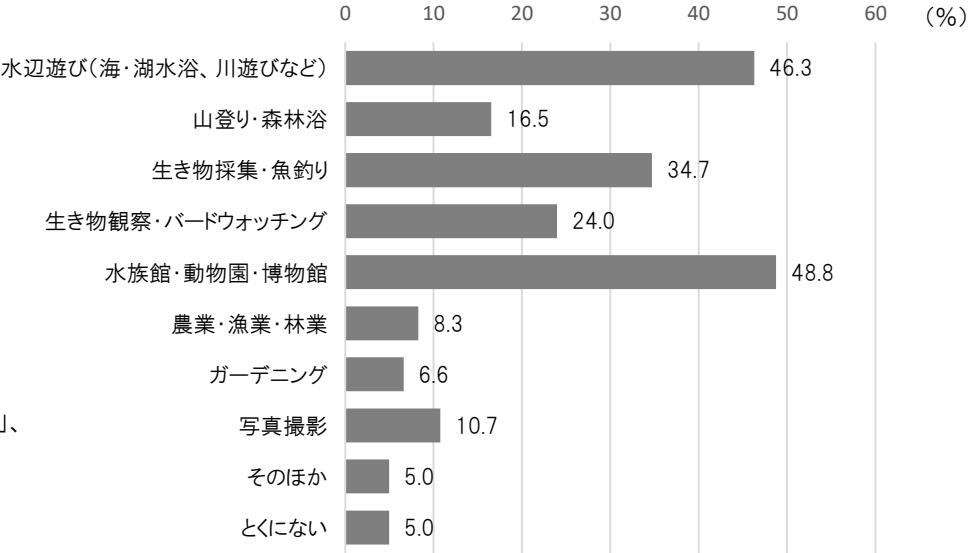
1から8までを選んだ数は、一人当たり約2個

中学生は2.5個と多く、高校生は1.5個

「そのほか」に記載されていた内容は以下の6件

「家にネコがいる」、「テレビ番組(ダーウィンがきた、地球ドラマチック)」

「ペットの飼育」、「学校の授業うみのこ」、「散歩」、「図鑑」



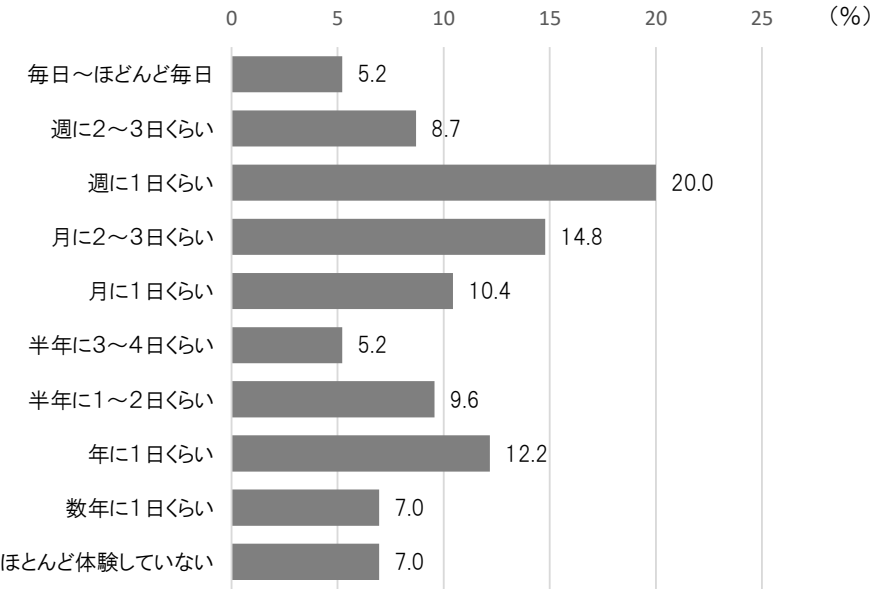
Q3 それらを最近どれくらい体験しましたか（ひとつだけ）

（Q2で1～9のいずれかを選んだ人が対象）

	全員		小学生		中学生		高校生		男子		女子	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 毎日～ほとんど毎日	6	5.2	3	6.0	1	4.0	2	5.0	2	3.5	4	6.9
2 週に2～3日くらい	10	8.7	8	16.0	0	0.0	2	5.0	4	7.0	6	10.3
3 週に1日くらい	23	20.0	12	24.0	7	28.0	4	10.0	12	21.1	11	19.0
4 月に2～3日くらい	17	14.8	10	20.0	5	20.0	2	5.0	11	19.3	6	10.3
5 月に1日くらい	12	10.4	8	16.0	1	4.0	3	7.5	8	14.0	4	6.9
6 半年に3～4日くらい	6	5.2	2	4.0	1	4.0	3	7.5	3	5.3	3	5.2
7 半年に1～2日くらい	11	9.6	1	2.0	4	16.0	6	15.0	3	5.3	8	13.8
8 年に1日くらい	14	12.2	5	10.0	1	4.0	8	20.0	8	14.0	6	10.3
9 数年に1日くらい	8	7.0	0	0.0	1	4.0	7	17.5	4	7.0	4	6.9
10 ほとんど体験していない	8	7.0	1	2.0	4	16.0	3	7.5	2	3.5	6	10.3
全体	115	100.0	50	100.0	25	100.0	40	100.0	57	100.0	58	100.0

結果考察

週に1回以上は約34%
月に1回以上は約59%
ほとんど体験していない人は1割以下



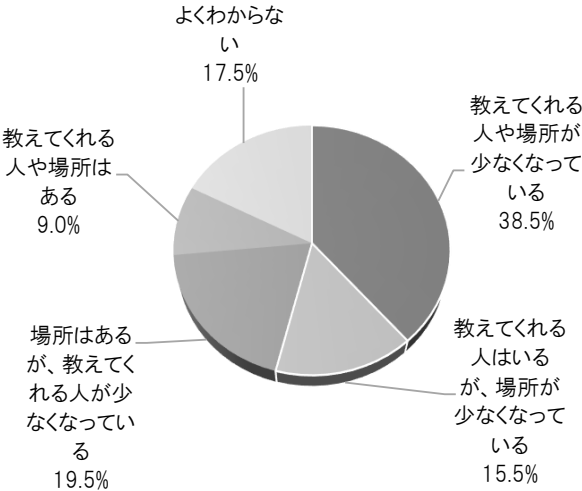
Q4 自然や生き物について、教えてくれる人や場所が少なくなっていると思いますか？（ひとつだけ）

（回答者全員が対象）

	全員		小学生		中学生		高校生		男子		女子	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 教えてくれる人や場所が少なくなっている	77	38.5	27	35.1	22	44.9	28	37.8	37	37.0	40	40.0
2 教えてくれる人はいるが、場所が少なくなっている	31	15.5	14	18.2	8	16.3	9	12.2	19	19.0	12	12.0
3 場所はあるが、教えてくれる人が少なくなっている	39	19.5	15	19.5	13	26.5	11	14.9	22	22.0	17	17.0
4 教えてくれる人や場所はある	18	9.0	6	7.8	2	4.1	10	13.5	8	8.0	10	10.0
5 そのほか	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6 よくわからない	35	17.5	15	19.5	4	8.2	16	21.6	14	14.0	21	21.0
全体	200	100.0	77	100.0	49	100.0	74	100.0	100	100.0	100	100.0

結果考察

- 「教えてくれる人や場所がある」は1割に満たない
- 「教えてくれる人がすくなくなっている」(1+3)は58%
- 「場所が少なくなっている」(1+2)は54%



Q5 環境学習と聞いて、イメージするものはどれですか(いくつでも)

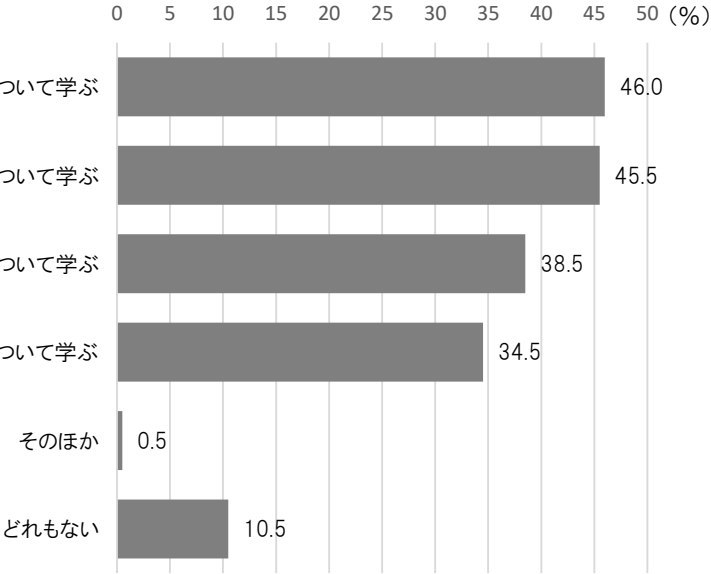
(回答者全員が対象)

	全員		小学生		中学生		高校生		男子		女子	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 動植や植物など、生き物について学ぶ	92	46.0	35	45.5	28	57.1	29	39.2	42	42.0	50	50.0
2 地球温暖化など、気候変動について学ぶ	91	45.5	28	36.4	27	55.1	36	48.6	47	47.0	44	44.0
3 海洋プラスチックなど、ごみ問題について学ぶ	77	38.5	22	28.6	21	42.9	34	45.9	42	42.0	35	35.0
4 大気・水質汚染など、公害について学ぶ	69	34.5	19	24.7	18	36.7	32	43.2	41	41.0	28	28.0
5 そのほか	1	0.5	1	1.3	0	0.0	0	0.0	1	1.0	0	0.0
6 どれもない	21	10.5	8	10.4	3	6.1	10	13.5	13	13.0	8	8.0
全体	200	100.0	77	100.0	49	100.0	74	100.0	100	100.0	100	100.0

結果考察

4項目とも3割以上の人から想起されている

「そのほか」に記載されていた内容は
「難しくて分からない」(小3)



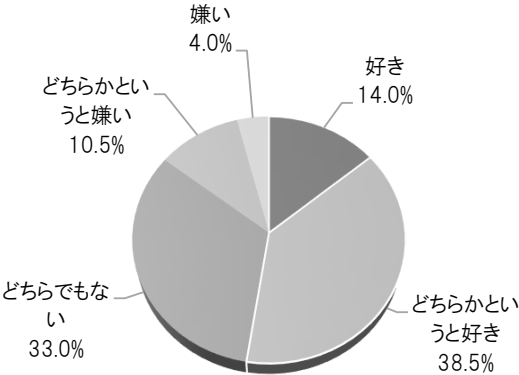
Q6 環境について学ぶ『環境学習』は好きですか(ひとつだけ)

(回答者全員が対象)

	全員		小学生		中学生		高校生		男子		女子	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 好き	28	14.0	13	16.9	8	16.3	7	9.5	14	14.0	14	14.0
2 どちらかという好き	77	38.5	31	40.3	21	42.9	25	33.8	37	37.0	40	40.0
3 どちらでもない	66	33.0	26	33.8	16	32.7	24	32.4	39	39.0	27	27.0
4 どちらかという嫌い	21	10.5	6	7.8	2	4.1	13	17.6	9	9.0	12	12.0
5 嫌い	8	4.0	1	1.3	2	4.1	5	6.8	1	1.0	7	7.0
全体	200	100.0	77	100.0	49	100.0	74	100.0	100	100.0	100	100.0

結果考察

- 「好き」と「どちらかという好き」の合計でおおよそ半数
- 「嫌い」と「どちらかという嫌い」は約15%
- 「好き」との回答は高校生でやや少ない



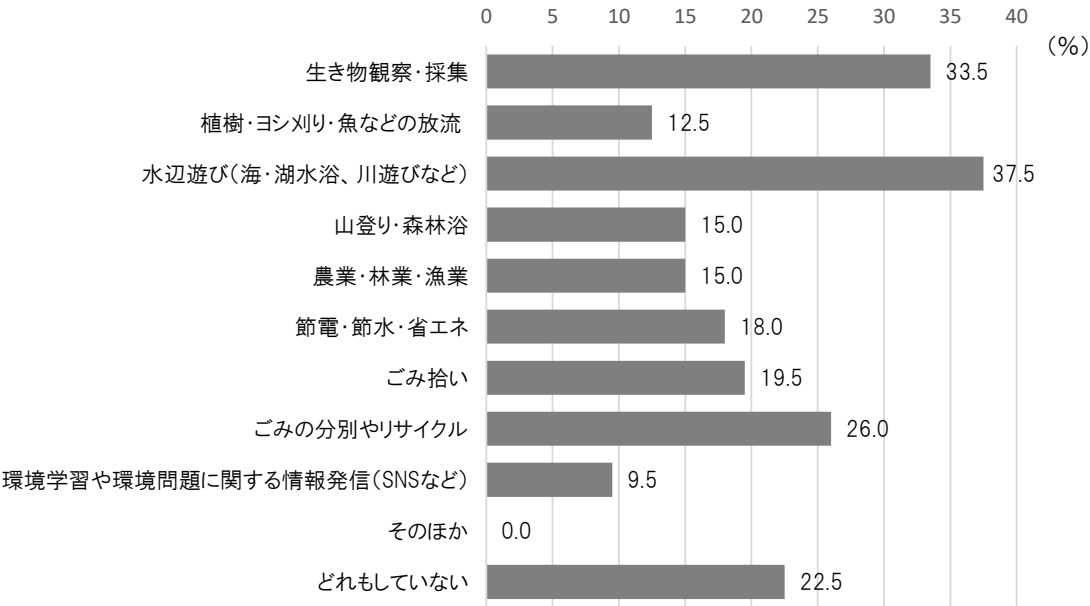
Q7 環境学習では『体験すること』はとても重要です。次のうち、この1年間で体験したものはありますか。（いくつでも）

（回答者全員が対象）

	全員		小学生		中学生		高校生		男子		女子	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 生き物観察・採集	67	33.5	42	54.5	14	28.6	11	14.9	33	33.0	34	34.0
2 植樹・ヨシ刈り・魚などの放流	25	12.5	9	11.7	7	14.3	9	12.2	11	11.0	14	14.0
3 水辺遊び（海・湖水浴、川遊びなど）	75	37.5	41	53.2	19	38.8	15	20.3	41	41.0	34	34.0
4 山登り・森林浴	30	15.0	9	11.7	9	18.4	12	16.2	21	21.0	9	9.0
5 農業・林業・漁業	30	15.0	12	15.6	8	16.3	10	13.5	15	15.0	15	15.0
6 節電・節水・省エネ	36	18.0	9	11.7	12	24.5	15	20.3	19	19.0	17	17.0
7 ごみ拾い	39	19.5	8	10.4	12	24.5	19	25.7	20	20.0	19	19.0
8 ごみの分別やリサイクル	52	26.0	15	19.5	16	32.7	21	28.4	22	22.0	30	30.0
9 環境学習や環境問題に関する情報発信（SNSなど）	19	9.5	10	13.0	4	8.2	5	6.8	11	11.0	8	8.0
10 そのほか	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11 どれもしていない	45	22.5	12	15.6	9	18.4	24	32.4	22	22.0	23	23.0
全体	200	100.0	77	100.0	49	100.0	74	100.0	100	100.0	100	100.0

結果考察

およそ8割はなんらかの体験をしている
最も多いのは「水辺遊び（海・湖水浴、川遊びなど）」
次いで「生き物観察・採集」が多い
「ごみの分別やリサイクル」「ごみ拾い」などの環境活動をした人がその次に多くなっている



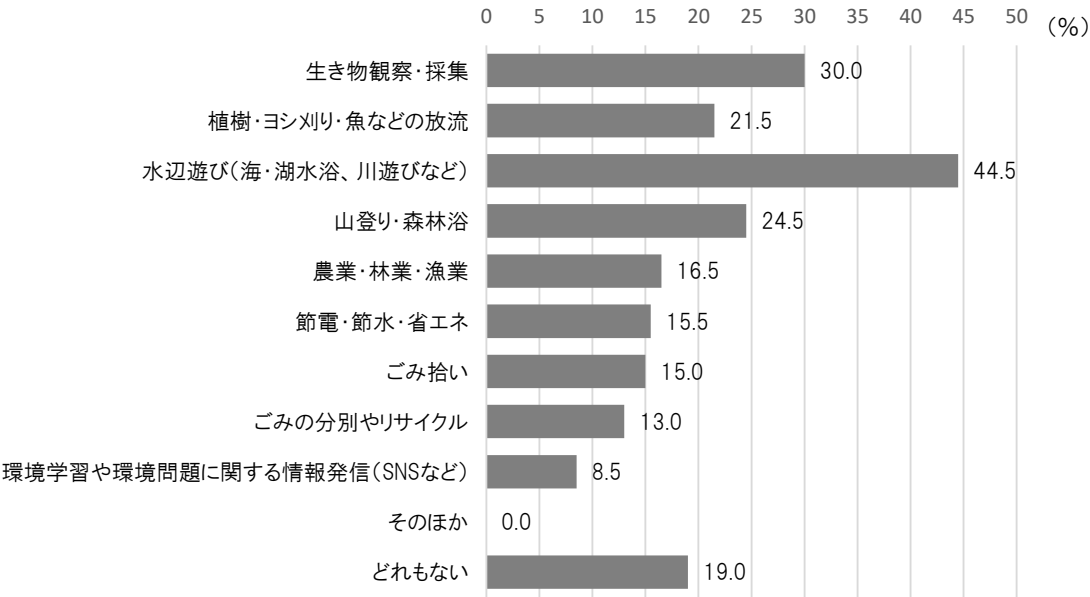
Q8 次の中で、体験してみたいと思うものはどれですか。（いくつでも）

（回答者全員が対象）

	全員		小学生		中学生		高校生		男子		女子	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 生き物観察・採集	60	30.0	33	42.9	14	28.6	13	17.6	29	29.0	31	31.0
2 植樹・ヨシ刈り・魚などの放流	43	21.5	21	27.3	11	22.4	11	14.9	21	21.0	22	22.0
3 水辺遊び（海・湖水浴、川遊びなど）	89	44.5	41	53.2	18	36.7	30	40.5	44	44.0	45	45.0
4 山登り・森林浴	49	24.5	19	24.7	16	32.7	14	18.9	27	27.0	22	22.0
5 農業・林業・漁業	33	16.5	15	19.5	8	16.3	10	13.5	20	20.0	13	13.0
6 節電・節水・省エネ	31	15.5	9	11.7	9	18.4	13	17.6	21	21.0	10	10.0
7 ごみ拾い	30	15.0	10	13.0	7	14.3	13	17.6	17	17.0	13	13.0
8 ごみの分別やリサイクル	26	13.0	6	7.8	8	16.3	12	16.2	15	15.0	11	11.0
9 環境学習や環境問題に関する情報発信（SNSなど）	17	8.5	9	11.7	4	8.2	4	5.4	14	14.0	3	3.0
10 そのほか	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
11 どれもない	38	19.0	11	14.3	9	18.4	18	24.3	19	19.0	19	19.0
全体	200	100.0	77	100.0	49	100.0	74	100.0	100	100.0	100	100.0

結果考察

およそ8割はなんらかの体験をしてみたいと答えている
最も多いのは「水辺遊び（海・湖水浴、川遊びなど）」
Q7の過去1年に体験した割合より多くなっている
次いで「生き物観察・採集」が多い



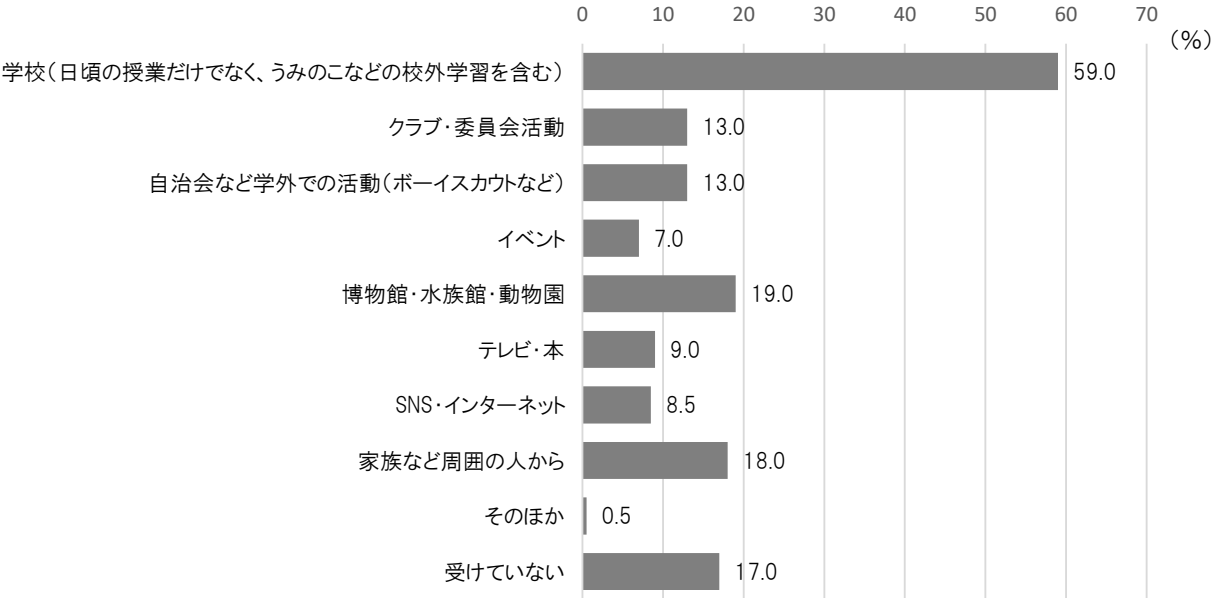
Q9 この1年間で、どのような場所・機会で環境学習を受けましたか。（いくつでも）

（回答者全員が対象）

		全員		小学生		中学生		高校生		男子		女子	
		N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1	学校（日頃の授業だけでなく、うみのこなどの校外学習を含む）	118	59.0	48	62.3	30	61.2	40	54.1	50	50.0	68	68.0
2	クラブ・委員会活動	26	13.0	9	11.7	5	10.2	12	16.2	17	17.0	9	9.0
3	自治会など学外での活動（ボーイスカウトなど）	26	13.0	13	16.9	8	16.3	5	6.8	18	18.0	8	8.0
4	イベント	14	7.0	4	5.2	6	12.2	4	5.4	7	7.0	7	7.0
5	博物館・水族館・動物園	38	19.0	28	36.4	5	10.2	5	6.8	25	25.0	13	13.0
6	テレビ・本	18	9.0	11	14.3	3	6.1	4	5.4	11	11.0	7	7.0
7	SNS・インターネット	17	8.5	5	6.5	4	8.2	8	10.8	9	9.0	8	8.0
8	家族など周囲の人から	36	18.0	22	28.6	7	14.3	7	9.5	20	20.0	16	16.0
9	そのほか	1	0.5	1	1.3	0	0.0	0	0.0	1	1.0	0	0.0
10	受けていない	34	17.0	8	10.4	7	14.3	19	25.7	21	21.0	13	13.0
	全体	200	100.0	77	100.0	49	100.0	74	100.0	100	100.0	100	100.0

結果考察

「受けていない」は17%
8割以上は環境学習を受けている
「学校」がおおよそ6割と最も多い
「そのほか」に記載されていたのは、「クワガタの飼育」

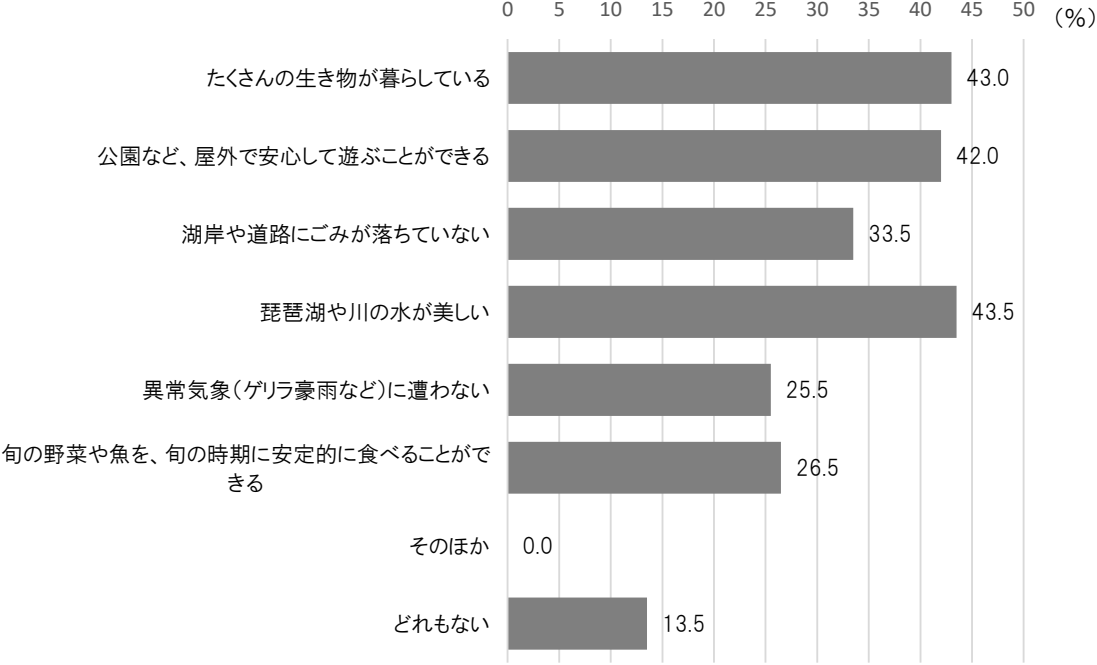


Q10 環境を守ることは、人々の幸せにもつながります。次のうち、あなたが幸せだと感じるものはどれですか。（いくつでも）

		全員		小学生		中学生		高校生		男子		女子	
		N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1	たくさんの生き物が暮らしている	86	43.0	39	50.6	18	36.7	29	39.2	41	41.0	45	45.0
2	公園など、屋外で安心して遊ぶことができる	84	42.0	39	50.6	19	38.8	26	35.1	39	39.0	45	45.0
3	湖岸や道路にごみが落ちていない	67	33.5	21	27.3	16	32.7	30	40.5	35	35.0	32	32.0
4	琵琶湖や川の水が美しい	87	43.5	33	42.9	22	44.9	32	43.2	44	44.0	43	43.0
5	異常気象(ゲリラ豪雨など)に遭わない	51	25.5	19	24.7	13	26.5	19	25.7	25	25.0	26	26.0
6	旬の野菜や魚を、旬の時期に安定的に食べることができる	53	26.5	17	22.1	11	22.4	25	33.8	27	27.0	26	26.0
7	そのほか	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8	どれもない	27	13.5	9	11.7	7	14.3	11	14.9	16	16.0	11	11.0
	全体	200	100.0	77	100.0	49	100.0	74	100.0	100	100.0	100	100.0

結果考察

「どれもない」は約14%
「たくさんの生き物が暮らしている」、「公園など、屋外で安心して遊ぶことができる」、「琵琶湖や川の水が美しい」がいずれも4割以上と多くなっている



Q11 人々の幸せにつながる環境学習とはどのようなものだと思いますか。（自由意見）

意見	学校	性別
お世話になってる人に感謝の気持ちが出ると思います。それが世の中の平和につながるんじゃないでしょうか	小学生	女子
きれいなまち	小学生	女子
きれいな自然を守るのが、最後は自分のためになるのを知ること。	小学生	男子
ゴミがない	小学生	女子
ゴミがないこと	小学生	女子
ゴミがなく、生き物も苦しんでいない	小学生	女子
ゴミが道路に落ちていない綺麗な街	小学生	男子
ゴミのポイ捨てをやめること	小学生	男子
ごみの分別や自然を大切にすることで自分たちの未来がずっとずっと続いていく。	小学生	女子
ごみをひろってきれいなまちにしたい	小学生	女子
サステナブルであること	小学生	男子
みんながしあわせにくらせるみらいを考えながら学習すること。	小学生	女子
みんながみんな優しくなり、みんなをおもって生活すること。	小学生	男子
みんなが楽しめる環境学習だと思います。	小学生	男子
みんなが協力して少しでもできる事があればする	小学生	女子
みんなが自然を大切にしていくこと	小学生	男子
みんなが笑顔でいられること	小学生	女子
むかしと比べて今はどうなっているのか？を知りたい。それで、何が大切であるのかを教えてください。	小学生	男子
よいこと	小学生	男子
楽しくて環境にも良いことが学べる体験型の施設をつくる	小学生	女子
楽しく暮らせること	小学生	男子
災害の心配が無くなること	小学生	男子
自然がまわりに残っている	小学生	男子
自然にふれあう	小学生	男子
自然は切ってもきり離せ無いから大切にしていきたい	小学生	女子
自然を壊さないよう、みんなで守っていくこと	小学生	女子
自然災害のために準備したり、食べるものがなくならないようにしたり、安心して生活できるようにすること	小学生	女子
実践的	小学生	男子
実践的である	小学生	男子
人も動物も安心して暮らせるように考える学習	小学生	女子
水辺などであそびながら勉強できたら良いね	小学生	女子
世界共通認識のものに触れる	小学生	女子
生き物植物もののびのび育つ環境づくり	小学生	女子
生活との繋がりを実感する	小学生	男子

大事にする	小学生	女子
大切なもの	小学生	女子
地球にも人にも動物にもやさしいし、良いことだと思う。	小学生	女子
動物が安心して生きれる	小学生	男子
動物や植物と一緒に楽しく生きていくこと	小学生	女子
日々の生活や社会の在り方とつながって、“自分ごと”として考え、行動できるようになる学びを指します。	小学生	男子
北湖の環境と南湖の環境について知り、実際に行って、地域の課題と解決策を考えたりすること。母子家庭でも湖水浴に行けるようになる	小学生	女子
毎日の生活で使う、水が汚いことや飲めないことや野菜、魚など食べ物に何が使われているかなど気にすることなく食べたり使ったりすることが出来ること。	小学生	女子
無駄な電気を使わない事やゴミ出しの工夫	小学生	女子
命の大切さ	小学生	女子
友だちと遊ぶ	小学生	男子
落ちつきにつながる	小学生	男子
林間学校	小学生	男子
綺麗な空気が幸せにつながる	小学生	男子
ゴミ拾い	中学生	女子
みんなが平等に快適に生きられること	中学生	女子
安心した生活が出来る環境づくり	中学生	男子
安全で持続可能な社会の実現	中学生	男子
皆さんが環境を考えた暮らしを行える意識を持つこと	中学生	男子
環境について考える、触れ合う時間ができること	中学生	男子
今ある自然を壊さないこと	中学生	男子
山登り	中学生	女子
思いやり	中学生	女子
思いやり	中学生	女子
思いやり	中学生	女子
自然との共存	中学生	男子
自然と共存する	中学生	男子
自分がなって欲しい環境を想像して、それに向けて頑張ること。	中学生	女子
実践的	中学生	女子
実用的	中学生	女子
住みやすい環境	中学生	女子
住みやすい環境になってほしい	中学生	男子
重要なもの	中学生	女子
森林を伐採しない	中学生	男子
身近な取り組みが環境を守ることにつながると実感できる学習、実際に環境が悪化している現状を見て知る学習。	中学生	男子
身近な生き物を知る	中学生	男子
身近な生活している中にある生き物を当たり前に触れて、自分が食べている食べ物を作る体験ができる。自然のありがたみを当たり前に思わず体験できること。	中学生	女子

人と他の生き物が共存できること	中学生	女子
人の行いが自然界にどう影響しているかを外に出て、実際見て体験すること	中学生	女子
人も環境の一部ということを理解する	中学生	男子
人も環境の一部ということを理解すること	中学生	男子
生活に分別していくこと	中学生	女子
地球全体の環境が良くなる	中学生	男子
琵琶湖をクルージングしながら学ぶフローティングスクールのような機会がもっとあれば良いと思う	中学生	女子
SDGS活動につながる学習	高校生	女子
お互いが気を使うこと	高校生	男子
その場だけの学習ではなくて私生活でも活かすことができる環境学習	高校生	女子
どのようにして環境を良くしていくか	高校生	男子
ボランティア	高校生	男子
みんなが安心して暮らせること	高校生	男子
むずかしい	高校生	男子
ムリのないみんなができることを学ぶ	高校生	男子
安全な暮らし	高校生	男子
環境を守ろうとしてくれている人に感謝すること	高校生	女子
環境を守ろうと思えるようなもの	高校生	男子
環境学習を通して、よりよい環境作りを目指していくようになること。	高校生	男子
観光客などが来てもいい印象のままいれるようになるため	高校生	女子
幸せにすることは全て大切！！	高校生	男子
控え目に生きていく	高校生	男子
困っている環境を改善すること	高校生	男子
持続可能なこと	高校生	男子
持続可能なこと	高校生	女子
持続的な自然保護を考える	高校生	女子
自然に触れ合えてゴミを捨てないことが大切に思えること	高校生	女子
自然の豊かさに感謝して、共存共栄していくことだと思う。	高校生	男子
自然を残していく活動をする	高校生	女子
自然を実際に体験すること	高校生	男子
自分に関わることからしっかりと学ぶべきだと思う。	高校生	男子
将来安心して暮らしていけるための学習	高校生	男子
少しでもきにかける	高校生	女子
植林する。	高校生	女子
色んな生き物が共存できること	高校生	女子
人和其他動物、植物との共存	高校生	女子
人との関わり	高校生	女子

人を含めた色々な生き物が安全に暮らせる環境を作るための学習	高校生	女子
人間だけでなく、動物などの生き物も、みんなが安心して暮らせるような、きれいな環境をつくるために学習すること。	高校生	女子
人間と生物の共存が大切	高校生	女子
生きることを学ぶ	高校生	女子
善	高校生	女子
善のある行動	高校生	女子
全員が環境問題を重要視していること	高校生	女子
孫、先の世代まで安全安心に暮らせること	高校生	女子
地球の未来にとってとても大切	高校生	男子
地球温暖化について学び一人一人が行動しようと思える学習。	高校生	男子
地球温暖化はどのように進んでいるのかを知り、対策をすること	高校生	男子
地球温暖化防止	高校生	女子
難しい知識からでは無く、自分の生活や食べ物等 密接した内容で、変化や成果が実感出来る内容	高校生	女子
未来のためになること	高校生	男子
綺麗な環境	高校生	女子